

[抄録様式]

<p>公益財団法人 8020 推進財団 令和 2 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録</p>
<p>1. 事業名：歯の博物館～歯と口の健康ミュージアム～来館者への啓発・情報発信事業</p>
<p>2. 申請者名：一般社団法人愛知県歯科医師会 会長 内堀 典保</p>
<p>3. 実施組織：一般社団法人 愛知県歯科医師会</p>
<p>4. 事業の概要： 愛知県歯科医師会館内 1F に併設する「歯の博物館～歯と口の健康ミュージアム～」において、小・中学校や大学歯学部の学生、歯科衛生士専門学校生、高齢者団体の見学者を対象とした講義の機会も増えており、若い世代から高齢者まで幅広い世代へ歯と口の健康に関する知識や情報発信を行った。また、近年海外からの個人来場者も増えつつあったが、令和 2 年度はコロナ禍のため緊急事態宣言下の折には、一時休館も余儀なくされた。今回は、アフターコロナに向けて、更に充実した内容のリーフレットの刷新及び外国語表記をしたリーフレットの作成も必須となるため制作をした。</p>
<p>5. 事業の内容： ①講演会 見学を希望される団体に対して、各々の要望に沿って歯と口の健康に関する講義を随時行った ②啓発リーフレットの配布 全ての来館者へ配布を目的とした博物館の紹介とともに、歯と口の健康に関わる内容を盛り込んだ啓発リーフレットを作成し配布を行った。また、外国語表記のリーフレットも併せて準備をし、対応できるようにした。</p>
<p>6. 実施後の評価（今後の課題）： 令和 2 年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により緊急事態宣言下で一時的な閉館にも見舞われた。このような予想もできない事態は想定外ではあるが、今後に向けて十分に対応できるように、紙媒体以外にも新たな SNS 等を活用した情報発信を行っていきたいと考えている。</p>